

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

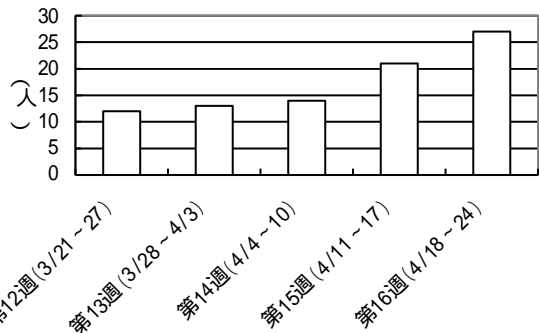
若狭地域では、インフルエンザ患者報告数が増えています。
ひき続き注意しましょう。
県内では発令されていた「インフルエンザ警報」は解除されました。

今シーズン、大規模な流行となり、「警報」が出ていたインフルエンザですが、福井県内では、流行も低下し、「警報」解除となりました。

しかし！若狭地区では、最近 5 週間連続で定点患者報告数が増えています。（右表参照）
ひきつづき、注意してください！！

手洗い
うがい
をして、**予防**に努めましょう！

感染症発生動向調査(インフルエンザ)による
若狭地区患者報告者数(定点)



感染症トピックス

**アンゴラにおいてマールブルグ病が
過去最大規模で発生・流行！**

WHOの報告によると、235名の患者が発生し、そのうち215名が死亡している。

これを受け、大阪検疫所では、本邦に來航する船舶の乗員・乗客の中に、アンゴラに渡航または滞在した者がいる場合には、入港前に、検疫所に連絡するよう呼びかけている。

編集後記

今回号のトップニュースでも挙げたように、若狭地区でのインフルエンザの患者報告数が増えてきています。暖かく、春らしい陽気になり、ついつい油断しがちですが、十分気をつけてくださいね。…と言いながら、私自身、どうやら風邪をひいたらしく、今朝起きたら喉の痛み、くしゃみの症状があり、マスク姿で仕事をしています(^_^;)ではよい連休を~。

福井県感染症発生動向調査速報 (4月上旬)

腸管出血性大腸菌(O-157) 2件
(福井健康福祉センター管内)

マールブルグ病 1類感染症

感染源不明、人から人へは、血液・体液介し、感染。潜伏期間 3~10 日。発熱・頭痛・筋肉痛・皮膚粘膜発疹及び咽頭結膜炎を伴い、重症化すると下痢及び鼻口腔・消化管出血から死に至る。

治療法は、対症療法のみ。

発信者 若狭健康福祉センター

健康増進課 担当 清水 久美子

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : k-shimizu-47@pref.fukui.lg.jp

ご意見・ご感想お待ちしております！